科目ナンバリング					
授業科目名<英訳>	基礎有機化学Ⅰ Basic Organic Chemistry I			担当者所属職名・氏名	人間・環境学研究科 教授　津江　広人
群	自然科学科目群	分野(分類)	化学(基礎)	使用言語	日本語
旧群	B群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2025・前期	曜時限	月1	配当学年	主として1回生	対象学生	理系向

[授業の概要・目的]

理系学生を対象として、有機化合物の構造と性質等を解説し、有機化学の基礎を修得することを目的とする。

[到達目標]

有機化合物の構造と性質等を学ぶことにより、物質科学や生命科学の根幹をなす有機化学への理解を深める。

[授業計画と内容]

以下のプランに従って講義を進める。
ただし、講義の進行度合いに応じて時間配分を変えることがある。

1. 有機化合物の構造と化学結合【2週】
2. 有機化合物の立体化学【3週】
3. 有機化学における熱力学の基礎【2週】
4. 酸と塩基【2週】
5. 酸化と還元【1週】
6. 有機化学反応の種類と反応機構【3週】
7. 生命関連の化学【1週】

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

定期試験（75%）と出席状況（25%）により評価する。

[教科書]

入江・津江編著他 『有機化学要論-生命科学を理解するための基礎概念』（学術図書）ISBN:978-4-7806-0479-5

[参考書等]

（参考書）
山本行男 『クリック!有機化学(第2版)』（化学同人）ISBN:978-4-7598-1812-3

[授業外学修（予習・復習）等]

授業中に次回の講義内容を示すので、事前に教科書を読んでおくこと。また、教科書の章末問題等を活用して、講義内容の復習に努めること。

[その他（オフィスアワー等）]

・わからないことがある時や理解不十分の時は、授業中またはその前後に遠慮なく質問してください。
・本授業で使用する教科書『有機化学要論-生命科学を理解するための基礎概念』(学術図書)には、

基礎有機化学Ⅰ(2)へ続く↓↓↓

基礎有機化学Ⅰ(2)

製本版、電子版、及び製本版＋電子版のハイブリッドの３種類があるので、いずれかを購入してください。
・クラス指定の１回生の受講を優先します。クラス指定のない１回生や再履修生の受講申し込みも受け付けますが、受け入れ限度があるため、先着順とします。
・理学部、工学部工業化学科、及び薬学部の再履修生は該当するクラス指定の基礎有機化学Iを受講してください。

[主要授業科目（学部・学科名）]